

御料っ子だより

～緑輝き 歌声と挨拶が響き渡る学校～



発行日

令和8年9月30日

充実の秋を迎えて

校長 藤本 友紀

過ごしやすい秋を迎え、御料っ子の服装も徐々に長袖や長ズボンへと変わってきました。朝夕は冷え込むようになり、北海道では例年より早くインフルエンザの流行期に入りました。近隣でも学級閉鎖等の話を聞くようになり、各ご家庭でも体調管理にご留意されていることとお察しいたします。

学校では熱中症の心配も落ち着き、窓から清々しい空気を取り入れて換気を行っています。休み時間には、グラウンドや御料の森で元気に体を動かし、免疫力の元となる体力づくりに励む子どもたちの姿が見られます。

今年特に微笑ましく感じているのは、高学年が下級生と一緒に遊んだり会話を楽しんだりする場面が増えたことです。低学年の子どもたちからは「トンボを捕まえた!」「トノサマバッタを捕まえた!」という笑顔の報告がたくさん届きます。休み時間のため虫捕り網を使わず「手づかみ」で捕まえてくるあたり、上級生からコツを伝授されたのかもしれませんが。「指をぐるぐる回して近づくんだよ。」と誇らしげに教えてくれます。またある日には、「御料の森にクマゲラがいて木をつついていたよ」「エゾリスが走っていたよ」と、身近な自然の発見を楽しそうに話してくれました。

委員会活動が行う異学年交流の機会も相まって、上級生と下級生がお互いを身近に感じられるようになってきているようです。年上が得た知見や遊びの工夫を、年下に優しく受け継いでいく——私が子どもだった昭和の時代のような温かい光景が、この西御料地小学校で見られることを大変嬉しく思います。学年を超えて優しさと思いやりをもって人と関わる力は、子どもたちにとって大切な財産です。

初雪が降るまでの間、もう少し外遊びを楽しめそうです。この心温まる関わりの輪が、さらに広がっていくことを願っております。保護者の皆様の温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

【お礼】 先日、地域の方より「子どもたちのために」と、バドミントンラケットをご寄贈いただきました。本校ではクラブ活動でもバドミントンが大変人気があり、ありがたく大切に活用させていただきます。温かいご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。

宿泊研修の様子から

7月8日（水）～9日（木）、5年生の子どもたちが深川市や滝川市を訪問し、自然や文化に親しむことや、集団行動のルール・マナーを守りながら、協力することなどをねらいとして宿泊研修を実施しました。

両日共に大きく天候が崩れることもなく、子どもたちは、全体目標「GO TOGETHER 安全！ 交流！ 楽しい思い出を」を意識しながら様々な活動に協力して意欲的に取り組みました。

また、1学期から2学期にかけて活動を振り返り、資料をまとめました。先日、4年生に自分たちが体験したことやこれからの生活に向けて大切にしたいことを伝える交流会を行いました。伝える5年生も、話を聞く4年生も真剣な様子が見られ、充実した交流会となりました。

保護者の皆様におかれましては、事前の準備や当日の見送り、出迎えなどにご協力いただき大変ありがとうございました。



2学期始業式の様子から

8月25日（火）の第1校時、第2学期の始業式を行いました。

藤本校長から、1学期の終業式で「夏休みに取り組むとよいこと」として示した、規則正しい生活習慣や興味があることに取り組むことなどについて、子どもたちに問いかけがありました。多くの子どもたちは、それぞれの取組に積極的に取り組んでいたことを挙手で教えてくれました。特に、夏休み中のラジオ体操に参加したという子どもたちが多数いました。

また、2学期に向けては、「学習発表会や御料っ子ストリート」「生活リズムを整えること」「自分の考えをしっかりと伝える力を付けること」の3つに取り組むことの大切さについてお話しがありました。

真剣に話を聞く子どもたちの姿を頼もしく感じました。子どもたちが充実した2学期を過ごすことができるよう、教職員一同、精一杯取り組んでまいります。

夏休み中、保護者の皆様におかれましては、子どもたちが安全に過ごせるよう、ご協力いただきましたことに感謝いたします。



外部講師による授業について

9月に入り、以下のとおり複数の学年で外部講師をお招きして授業を行いました。各講師の皆さんからは、それぞれの専門性を生かした内容で子どもたちにお話しいただきました。子どもたちは、講師の皆さんの話に興味や関心をもち真剣に聞く姿が見られました。また、講師の皆さんが大切に考えられていることを知り、これからの自分の生活と関連付けていました。

今後も、地域の方々をはじめ様々な関係機関等の力も借りながら、子どもたちの力を育てる教育活動を進めていきたいと考えています。

<9月に行われた外部講師による授業>

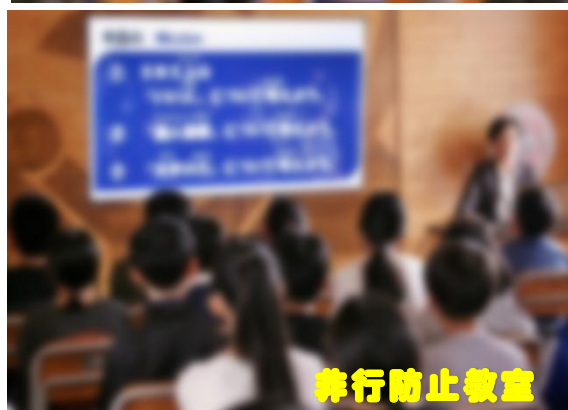
- 9／ 1 (火) CAP あさひかわによる人権教育プログラム (3年)
- 9／ 4 (月) 高砂牛生産者による食育授業 (3年)
旭川市職員による SNS 等のトラブルに係る非行防止教室 (6年)
- 9／ 8 (火) カルビーによる食育授業 (3年)
- 9／ 15 (火) 消防出前授業 (3年)
メグミルクによる食育授業 (4年)



人権教育



高砂牛



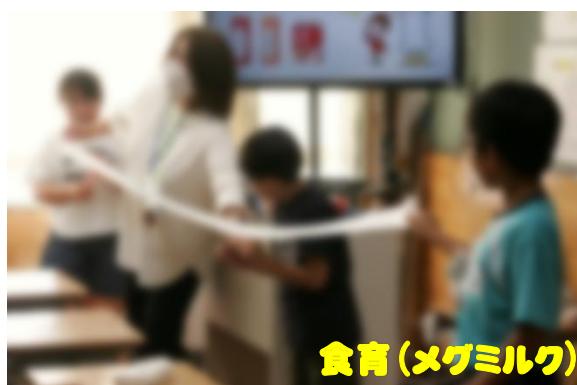
非行防止教室



食育(カルビー)



消防出前授業



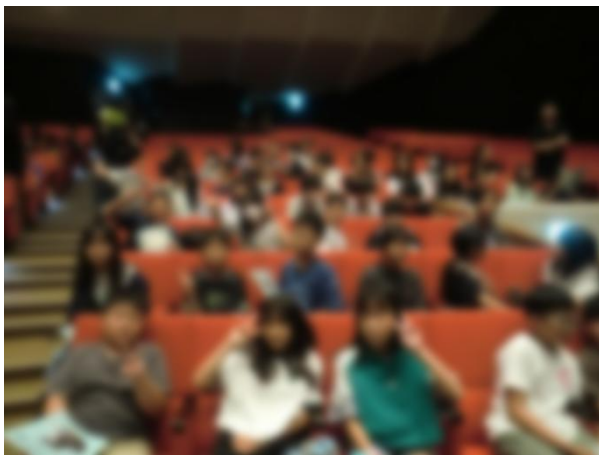
食育(メグミルク)

ミュージカル鑑賞に行ってきました

8月28日（金）、6年生の子どもたちが、旭川市民文化会館で行われた劇団四季によるミュージカル鑑賞会に参加しました。

このミュージカル鑑賞会は、毎年市内の6年生を対象として行われており、「子どもたちに舞台を通じて生命の大切さ、人を思いやる心、信じ合う喜びなど、生きていく上で大切なことを語りかけるプロジェクト」（パンフレットから抜粋）です。今年度の演目は「カモメに飛ぶことを教えた猫」でした。

子どもたちは、舞台上で演じられるミュージカルを真剣な表情で最後まで鑑賞していました。来月行われる学習発表会では、今回の鑑賞で学んだ成果が発揮されるものと期待しています。



避難訓練を行いました

9月10日（木）、旭川南消防署緑が丘出張所の職員の方をお招きして、今年度2回目の避難訓練を行いました。

今回は、中休みに音楽室から出火したという想定の下で訓練を行いました。子どもたちは、教室やグラウンドなどで過ごしていましたが、緊急連絡の放送が入ると、校舎内から話し声が聞こえなくなり、「おさない」「かけない」「しゃべらない」「もどらない」を意識し、3分ほどでグラウンドへの避難が完了しました。

避難後、校長先生から、自分の命は自分で守ることの大切さについての話がありました。また、消防署員の方からは、「休み時間にもかかわらず、素早く避難できたことが素晴らしいこと」、「今年度の旭川市内の火災発生状況」、「家庭でも安全に避難するために大切なことについて話題にしてほしいこと」について講話がありました。

学校では、今後も子どもたちが安全な環境で安心して学習に取り組むことができるよう、取組を進めてまいります。

